

特別会計研究室の誕生と少青年期について

明治大学公認会計士会 会長 長吉 泉

特別会計研究室の由来については、経理研究所創設者・武田 孟先生（元総長）並びに松尾憲橘先生（第2代所長）が、特研30周年記念にあたってご寄稿くださった「特研の想い出」随筆集（特別会計研究室名簿の付録）の中で明らかにされている。

その中で、武田先生は、「そもそもこの（経理）研究所を設けた直接の動機は、終戦後に実施された公認会計士制度の誕生があったからであります。」と記されている。即ち、先生は、明治大学出身の計理士など受験希望者が多数あったので、計理士界の長老・中瀬勝太郎先生（元明大教授）や佐々木吉郎先生などと相談され、大学校舎で受験準備のための夜間講習会を開催することとし、教室や授業の手配などを行う手段として経理研究所を設けられた。今と違って、当時は受験勉強に適した著書は殆どなく、受験に関する情報が極めて乏しい状況であったので、この講習会は絶賛のうちに多大の成果をあげた。宮坂保清先生（元公認会計士協会・会長、元本学財務担当理事）もここで勉強して合格されたお一人であり、松尾先生によれば、宮坂先生も私財を投じて明大経理研究所の発足に尽くされた旨述べられている。

さて、特別会計研究室の誕生の状況について、松尾先生は次のように記されている。即ち、「これ（＝特別試験のための指導）はあくまで例外的な措置だったので、武田先生は公認会計士の二次試験をめざすレギュラーの学生を指導・教育しなければならないと痛感され、金子 広君を呼び、明大の学生の公認会計士二次試験指導に当って欲しいと要請された。ここに……特別会計研究室が昭和28年5月に経理研究所の中に誕生したのである。」とし、翌29年に岩井 敏先生、更に昭和33年には山野康美先生も指導員として参加された旨述べられている。

私は、昭和29年後期に入室を許された。そこには1期生の岩本 勲、野々川幸雄、中澤力のほか2期生の柴田栄男さん等が頑張っていた。岩本、野々川、中澤の各氏は翌年見事に合格された。私は準備不足と恩師藤本幸太郎先生の「試験は一度で合格するもの」とのキツイお言葉をいただいたので、その年は受験せず、卒業した昭和31年に受験し合格した。31年の合格者数は僅か151名で合格率も史上最高の5%であった。特研からは私のみで、明大出身者としては福岡幸一氏との2人であった。

合格後は、仕事を終えて夕刻しげしげと特研に通い、答案練習問題の作成・添削や室生との議論などして指導に微力を傾注した。この作業を通じて中澤氏とは格別昵懇の間柄になれ

た。合格者数は翌年32年には7名、33年には13名、34年には27名と飛躍的に伸びた。しかし、在室生のめばしい者が一掃されたことや、在室すれば合格できるような錯覚も手伝ってか、35年には11名と半減し、遂に37年には僅か4名という惨憺たる結果をみた。

私は、昭和35年秋に、岩井先生立合いのもと松尾先生に呼ばれ、特研の指導体制として指導委員会を発足させるので協力せよとの要請があり、初代の指導委員長をお引受けする羽目になった。その後苦しい状況を経ながら再浮上に成功し、昭和45年に田中富美夫氏にバトンタッチするまで10年余の間ドブプリ特研に浸る生活を送った。委員長職は田中氏より石上哲夫、藤田克己、和田義博の各氏を経て現在の奥山弘幸氏に引継がれている。

この間、昭和37年頃、ゼミ方式を採用し、金子室、山野室および岩井室に分け、岩本、中澤の両氏と私がそれぞれの助手を勤めた。しかし、期待した成果が得られなかったのでこの制度は1・2年で廃止し、従前通り新しく合格した者を中心とした新鮮な感覚による指導に徹することとした。この伝統は今日なお脈々と続いている。

この制度は、特研同窓生間に固い絆を醸成し、他大学出身の公認会計士には見られない明大特研特有の伝統を形成している。即ち、合格直後の特研への奉仕活動を通じて、過年度において指導して下さった先達の労苦を知ると共に、教育的立場による活動を通じて自己が学んだ教科に対して別の切り口からの復習効果が得られ、且つ、いわゆる“同じ釜”に育った強い絆が築かれる結果となっている。それは取りも直さず本業活動においても好評を博しているように思われる。

この点について武田先生は、「ことに合格した者が後進者のために翌年から自分の経験を踏まえて指導に協力してくれる伝統が定着してきたことは、この特別会計研究室の誇りというべきでしょう。」そして、「人は時とともに移り変わっても、この研究室は大学と共に存続することはまちがいありません。願わくば、内容が歳とともに質的に向上することを祈ってやみません。」と結ばれている。まさにご同慶の至りであります。公認会計士試験や司法試験などの受験指導について、ご理解とご支援をくださっている大学当局に対し、衷心より敬意を表したいと思います。（明治大学監事）